



平成13年12月4日
日本原子力発電株式会社

東海発電所の廃止措置着手及び組織の一部改正について

当社、東海発電所（炭酸ガス冷却型）は、本年10月4日に原子炉解体届を経済産業省に提出するとともに、原子力施設使用廃止報告書を茨城県、東海村及び隣接市町に提出し、廃止措置に向けた諸準備を進めて参りました。

（10月4日プレス発表済み）

本日、廃止措置を着実に実施するため、東海地区の組織の一部改正を行い東海発電所に「廃止措置室」を設置するとともに、廃止措置に着手（第1期工事）しましたのでお知らせします。

当社といたしましては、我が国初となる商業用原子力発電所の廃止措置を安全第一に進めるとともに、合理的な解体や廃棄物処理処分を実現し、将来の軽水炉廃止措置に役立つよう取り組んで参る所存です。

（参考）東海発電所の主要経緯

昭和41年 7月25日 営業運転開始
平成10年 3月31日 営業運転停止
平成13年 3月29日 原子炉内全燃料取出し完了
平成13年 6月21日 発電所内全燃料搬出完了
平成13年10月 4日 原子炉解体届を経済産業省へ提出
原子力施設使用廃止報告書を茨城県、
東海村及び隣接市町へ提出

以上